参考資料１−３

【前回アンケート調査】広陵町男女共同参画に関する意識調査

＊＊＊ ご協力のお願い ＊＊＊

町民の皆さまには日頃から町政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

広陵町では、平成２９年度に「広陵町男女共同参画行動計画」を策定しました。今年度は本計画の見直し時期となり、町民皆さまの男女共同参画に関する意識や実態を把握し、誰もがいきいきと活躍できるための施策の検討に活用させていただくことを目的として、意識調査を実施いたします。広陵町の現状は下図のとおりとなっています。この調査は、町内にお住まいの満１８歳以上の中から無作為抽出により選ばれた２，５００名の方を対象に実施するものです。ご回答いただいた内容は無記名で統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。またご回答いただいた内容は調査の目的以外には使用いたしません。

ご多用のところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和４年８月　　広陵町長　　山村　吉由

奈良県と広陵町の男女共同参画の現状（直近のデータに差し替え予定）

奈良県の女性の家事時間は、全国で一番長く、男性の５倍近くとなっています。
（表１:平成 28(2016)年社会生活基本調査）

広陵町は「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方に肯定的な意見の割合が高くなっています。
（図 １:平成 29(2017)年広陵町男女共同参画に関する意識調査）

また、奈良県の女性の就業率は全国で最下位です（平成 27(2015)年国勢調査）。

広陵町の女性の年齢層別労働力率をみると、全国、奈良県よりも低い傾向となっています。しかし、最も低い 35 歳から 39 歳の労働力率は、平成22(2010)年の 54.3%から令和2(2020)年には 71.5%となり、10 年間で 17.2 ポイントも伸びました。近年、広陵町では、女性が仕事に就く傾向が高くなってきたと考えられます。
（図2:平成 22(2010)年及び令和 2(2020)年国勢調査）

表1　家事関連従事時間

<男 性>

都道府県	時間/日	順位
全国	45分	-
広島県	54分	1位
宮崎県	51分	2位
宮城県	50分	3位
奈良県	50分	3位
……		
佐賀県	38分	46位
熊本県	38分	46位

男性は女性のおよそ１／５

<女 性>

都道府県	時間/日	順位
全国	218分	-
奈良県	237分	1位
三重県	230分	2位
埼玉県	229分	3位
千葉県	228分	4位
……		
山形県	196分	45位
福島県	189分	47位

図1「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について

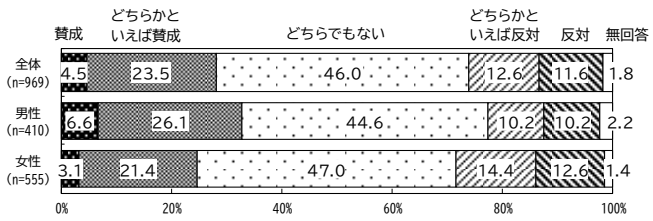
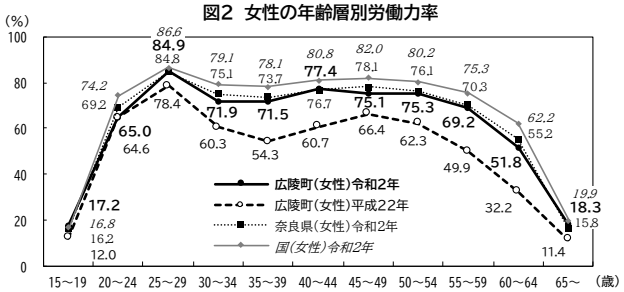


図2　女性の年齢層別労働力率



提出期限　令和4年9月2日(金)

<お問い合わせ先>広陵町　地域振興部　協働のまちづくり推進課　　TEL:0745-55-1001(内線)1012

＊＊＊ インターネットによる回答方法 ＊＊＊

この調査はインターネットでの回答も可能です。パソコン、タブレット、スマートフォンで調査専用画面にアクセスし、画面の指示に従って回答してください。

【URL】

https://xalb.f.msgs.jp/webapp/wish/org/showEnquete.do?enqueteid=1&clientid=25035&databaseid=xalb

インターネットでのご回答は○月○日

＊＊＊ 記入にあたってのお願い ＊＊＊

1　この調査は、宛名のご本人がお答えください。ご本人が記入できない場合は、ご家族等が代わりにご回答いただいてけっこうです。

2　回答にあたっては、鉛筆またはボールペンで記入し、間違った場合は、消しゴムで消すか、二重線または×印により訂正してください。

3　回答は、あなたのお考えや内容にあてはまるもの、近いものに○をつけてください。

4　「その他」を選択し（　　）がある場合は、カッコ内に具体的な内容も記入してください。

5　ご記入後は、同封の封筒に入れて、**○月○日(○)**までに郵便ポストに投函してください。(切手不要)

1.あなたのことについてお聞きします

問1　あなたの性別は、どちらですか。(○はひとつ)

1．男性	2．女性	3．どちらでもない・答えない

問2　あなたの年齢は、おいくつですか。(○はひとつ)

1．29歳以下	2．30～39歳	3．40～49歳
4．50～59歳	5．60～69歳	6．70歳以上

問3　あなたの居住している小学校区は、どちらですか。（○はひとつ）

1．広陵東小学校区（南郷・古寺・百済・広瀬）

2．広陵西小学校区（六道山・大塚・安部・平尾・疋相・三吉(赤部・大垣内・斉音寺)・笠）

3．広陵北小学校区（沢・大野・萱野・南・弁財天・的場・大場・中・寺戸）

4．真美ヶ丘第一小学校区（馬見南1～6丁目・みささぎ台）

5．真美ヶ丘第二小学校区（馬見北1～9丁目・馬見中1～5丁目）

問４　あなたは、配偶者またはパートナーがいますか。（○はひとつ）

1．いない　　2．いる

問5　あなたの世帯構成は次のうちどれですか。（○はひとつ）

1．一人暮らし　　2．配偶者またはパートナーのみ　　3．二世代世帯（親と子）

4．三世代世帯（親と子と孫）　　5．その他

問6　あなたのお子さんのうち一番下のお子さんの年齢はどれにあたりますか。（○はひとつ）

1．子どもはいない　　2．就学前　　3．小学生

4．中学生　　5．高校生以上の学生　　6．社会人（無職を含む）

問7　あなたは、収入を得る仕事をしていますか（パート、アルバイト等を含む）。（どちらかに○）

1．仕事をしている	2．仕事をしていない　**→問8へ**

問7で「1. 仕事をしている」と回答した方にお聞きします。

問7-1　それは、どのような雇用形態ですか。（○はひとつ）

1．正社員	2．派遣社員、契約社員、嘱託社員
3．パート、アルバイト	4．自営業（農林業等を含む）、会社経営
5．その他	

問8　あなたの配偶者またはパートナーは、収入を得る仕事をしていますか（パート、アルバイト等を含む）。（○はひとつ）

1．仕事をしている	2．仕事をしていない　**→問9へ**
3．配偶者またはパートナーがいない　**→問9へ**	

問8で「1. 仕事をしている」と回答した方にお聞きします。

問8-1　あなたの配偶者またはパートナーは、どのような雇用形態ですか。（○はひとつ）

1．正社員	2．派遣社員、契約社員、嘱託社員
3．パート、アルバイト	4．自営業（農林業等を含む）、会社経営
5．その他	

問9　あなたが、日頃の生活のなかで各活動に費やしている時間は1日のうちでどれくらいですか。①から③のそれぞれについて時間をお書きください。1時間に満たない場合は分のみお書きください。また該当しない場合は、「－」を記入してください。

	仕事や学校のある日	休みの日・仕事や学校のない日
① 家事（炊事、買い物、洗濯、掃除等） ※買い物等の移動時間を含む。	時間　　分	時間　　分
② 育児・介護等 ※習い事・施設等の送迎時間を含む。	時間　　分	時間　　分
③ 仕事・学校 ※通勤・通学時間を含む。	時間　　分	

2.あなたの仕事・生活についてお聞きします

問7で「2. 仕事をしていない」と回答した方にお聞きします。

※ 仕事をしている方は、問12へお進みください。

問10　あなたが、仕事をしていないのはどうしてですか。（○はいくつでも）

1．家事や子育てのため	2．看護や介護のため
3．定年退職したため	4．健康上の問題のため
5．学生であるため	6．休職中のため
7．働く必要がないため	
8．その他（　　）	

問11　あなたは、今後収入を得る仕事に就きたいと思いますか。（○はひとつ）

1．ぜひ仕事に就きたい	2．できれば仕事に就きたい
3．仕事に就きたくない　**→問12へ**	4．わからない　**→問12へ**

問11で「1. ぜひ仕事に就きたい」「2. できれば仕事に就きたい」と回答した方にお聞きします。

問11-1　あなたが今後仕事に就く上で問題となることは何ですか。（○はいくつでも）

1．希望する業務内容の募集がない	2．勤務条件が合わない
3．仕事を探す方法や窓口が分からない	4．家族の理解や協力が得られない
5．介護や子育てがある	6．自分の能力や技能に不安がある
7．自分の体力や健康に不安がある	8．特に問題はない
9．その他（　　）	

問12　あなたは、女性が仕事を持つことについてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

1．仕事を持ち、結婚や出産後も仕事を続ける方が良い

2．結婚を機会に家庭に入り、あとは仕事を持たない方が良い

3．出産を機会に家庭に入り、あとは仕事を持たない方が良い

4．出産を機会に退職し、子どもが大きくなったら再び仕事を持つほうが良い

5．女性は仕事を持たないほうが良い

6．その他（　　）

問13　女性が仕事を続けるために必要なことは、どのようなことだと思いますか。（○はいくつでも）

1．夫やパートナー、家族の理解、協力があること　　2．職場の理解や協力があること

3．女性自身の意識改革　　4．保育、子育て施設の充実

5．介護施設の充実

6．育児や介護等、休業が取得しやすい職場環境であること

7．育児や介護のため退職しても再雇用される制度があること

8．仕事の上での悩み事を何でも相談できる場や窓口があること

9．その他（　　）

問14　家庭におけるさまざまな役割について、おたずねします。あなたの家庭では以下のことがらをどのように<u>分担していますか</u>。①から⑫のそれぞれについて一番近いと思われる番号に○をつけてください。（各項目○はひとつ）

※配偶者やパートナーのいない方は、<u>問14-1</u>へお進みください。

	主に男性が担う	どちらかといえば男性が担う	男女が同じ程度	どちらかといえば女性が担う	主に女性が担う	該当しない
①生活費の確保	1	2	3	4	5	6
②洗濯	1	2	3	4	5	6
③料理	1	2	3	4	5	6

④食事の後片付け	1	2	3	4	5	6
⑤掃除	1	2	3	4	5	6
⑥ゴミ出し	1	2	3	4	5	6
⑦日常の買い物	1	2	3	4	5	6
⑧家計管理	1	2	3	4	5	6
⑨子どもの世話	1	2	3	4	5	6
⑩しつけ・教育	1	2	3	4	5	6
⑪介護	1	2	3	4	5	6
⑫地域活動への参加	1	2	3	4	5	6
⑬防災対策	1	2	3	4	5	6
⑭災害時の家庭での対応	1	2	3	4	5	6

問14-1　あなたは以下のことがらをどのように分担するのが良いと思いますか。①から⑫のそれぞれについて一番近いと思われる番号に○をつけてください。（各項目○はひとつ）

※配偶者やパートナーのいない方も、次のことがどなたの役割だとお考えか、お答えください。

	主に男性が担う	どちらかといえば男性が担う	男女が同じ程度	どちらかといえば女性が担う	主に女性が担う
①生活費の確保	1	2	3	4	5
②洗濯	1	2	3	4	5
③料理	1	2	3	4	5
④食事の後片付け	1	2	3	4	5
⑤掃除	1	2	3	4	5
⑥ゴミ出し	1	2	3	4	5
⑦日常の買い物	1	2	3	4	5
⑧家計管理	1	2	3	4	5
⑨子どもの世話	1	2	3	4	5
⑩しつけ・教育	1	2	3	4	5
⑪介護	1	2	3	4	5
⑫地域活動への参加	1	2	3	4	5
⑬防災対策	1	2	3	4	5
⑭災害時の家庭での対応	1	2	3	4	5

問14-2　問14-1の分担を実現するためには、どのようなことが必要だと思われるますか。
（〇はいくつでも）※設問内容は今後検討します。

問15　今後、男女が共同で、家事、子育て、介護に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

1．男女が共同で家事に関わることに対する、男女それぞれの抵抗感をなくす

2．夫婦や家族間のコミュニケーションをはかる

3．まわりの人が、夫婦の役割分担等について当事者の考え方を尊重する

4．労働時間の短縮や休暇制度の普及により、仕事以外の時間の拡大をはかる

5．男女が共同で家事等に関われるような啓発や情報提供を行う

6．研修や講座の開催により、男女が共同で家事等に関われるように知識や技能を高める

7．家事育児について男女ともに相談しやすい窓口を設ける

8．特に必要なことはない

9．わからない

10．その他（　　）

3.DVやハラスメントについてお聞きします

問16　あなたは、次のようなことが配偶者・パートナーや恋人の間で行われた場合、暴力だと思いますか。（○はそれぞれ1つ）

	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない
①なぐる、ける、物を投げる	1	2	3
②何を言っても長時間無視し続ける	1	2	3
③大声でどなる	1	2	3
④「誰のおかげで生活できるんだ」「甲斐性なし」などの人格を否定するような言葉を言う	1	2	3
⑤なぐるふりをして、おどす	1	2	3
⑥いやがっているのに性的な行為を強要する	1	2	3
⑦見たくないのに性的な動画を見せる	1	2	3
⑧生活費を渡さない、働かせない	1	2	3
⑨交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	1	2	3

問17　問16で聞いた項目は、すべて「DV」にあたる行為です。あなたは、配偶者・パートナーや恋人から、これらの行為をされたことがありますか。（○はひとつ）

1．されたことがある　　2．されたことがない

問18　あなたは、職場や学校、その他の活動の場で次のような行為を受け、不快と感じたことがありますか。（○はいくつでも）

1．年齢や見た目のことで傷つくようなことを言われる

2．「女(男)のくせに」「女(男)だから」と差別的な言い方をされる

3．結婚や交際についてしつこく聞かれる

4．体をさわられる・卑猥(ひわい)な話を聞かされる

5．交際や性的行為を強要される

6．権力や立場が強いことを利用して嫌がらせをされる（パワー・ハラスメント）

7．妊娠・出産を理由に嫌がらせや不当な扱いを受ける（マタニティ・ハラスメント）

8．男性が育児のための制度を利用することに対して嫌がらせや不当な扱いを受ける

（パタニティ・ハラスメント）

9．しつこくつきまとわれる（ストーカー行為）

10．上記のような経験はない

11．その他（　　）

問17・問18で「ある」と回答した方にお聞きします。

問18-1　あなたはだれか（どこか）に相談しましたか。（○はいくつでも）

1．知人・友人　　2．親族　　3．行政の相談機関

4．民間の相談機関　　5．警察　　6．弁護士

7．相談しなかった・できなかった

8．その他（　　）

問18-1で「7. 相談しなかった・できなかった」に回答した方にお聞きします。

問18-2　相談しなかった理由は、次のうちどれですか。（○はいくつでも）

1．どこに（誰に）相談すればよいか分からなかったから

2．相談しても無駄だと思ったから

3．相談したことがわかるとさらに暴力や暴言が増えると思ったから

4．加害者に「誰にも言うな」とおどされたから

5．自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから

6．世間体が悪いから

7．そのことについて思い出したくなかったから

8．自分にも悪いところがあると思ったから

9．相手の行為は愛情の表現だと思ったから

10. 相談するほどのことではないと思ったから

11. 特に理由はない

12. その他（　　）

4.男女共同参画に関する意識についてお聞きします

問19　あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方についてどのように思いますか。（○はひとつ）

1．賛成	2．どちらかといえば賛成
3．どちらかといえば反対	4．反対

問20　あなたは、次にあげるような考え方についてどのように思いますか。①から③のそれぞれについてあてはまる番号に○をつけてください。（各項目○はひとつ）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
①妻や子どもを養うのは、男性の責任である	1	2	3	4
②子どもが３歳くらいまでは保育園等に入れず母親のもとで育てる方がよい	1	2	3	4
③男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい	1	2	3	4

問21　あなたは、次にあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。①から⑧のそれぞれについてあてはまる番号に○をつけてください。（各項目○はひとつ）

	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている
①家庭生活	1	2	3	4	5
②職場	1	2	3	4	5
③学校教育の場	1	2	3	4	5
④政治の場	1	2	3	4	5
⑤地域活動の場	1	2	3	4	5
⑥法律や制度上	1	2	3	4	5
⑦社会通念・習慣・しきたり等	1	2	3	4	5
⑧災害時の配慮	1	2	3	4	5
⑨社会全体で	1	2	3	4	5

問22 LGBTQ(※)をはじめとする性的マイノリティにとって、現状は生活しづらい社会だと思いますか。(○は1つ)

1．そう思う　　2．どちらかといえばそう思う

3．どちらかといえばそう思わない　**→問23へ**　　4．そう思わない　**→問23へ**

問22で「1. そう思う」「2. どちらかといえばそう思う」と回答した方にお聞きします。

問22-1 どのようなことが生活しづらい社会にしていると思いますか。(○はいくつでも)

1．家族、友人など周囲の人に相談できない

2．カミングアウト（※）後、周囲の理解が得られない・態度が変化する

3．いじめ（悪口・嫌がらせなど）を受ける

4．住居選択において偏見・差別がある

5．医療の場において偏見・差別がある

6．就職・就業において偏見・差別がある

7．福利厚生において偏見・差別がある

8．自認する性と異なるふるまいや服装などを強要される

9．自認する性として利用できる施設・設備が少ない（トイレ・更衣室など）

10．夫婦と同様に、同性パートナーとの関係を認めてもらえない

11．性的マイノリティの権利を守るための法整備が進んでいない

12．行政機関などの相談・支援体制が不十分である

13．性別の記入を求められる書類が多い

14．その他（　　）

※**LGBTQ(エルジービーティーキュー)**とは……以下の頭文字をつなげた言葉。性的少数者のこと。

Lesbian(レズビアン)……	女性が恋愛対象になる女性
Gay(ゲイ)……	男性が恋愛対象になる男性
Bisexual(バイセクシャル)……	相手の性別によって恋愛対象が制限されない人
Transgender(トランスジェンダー)…	心の性別と身体の性別が異なる人
Questioning(クエスチョニング)……	自分の性別や性的指向が定まらないか、決めていない人

※**カミングアウト**とは……自らの性的指向や性自認などを、自ら他者に打ち明けること。

問23　あなたは、性別または見た目の性別が、「女性であること」または「男性であること」によって、負担感や生きづらさを感じたことがありますか。(○は1つ)

1．ある　　2．ない　**→問24へ**　　3．わからない　**→問24へ**

問23で「1. ある」と回答した方にお聞きします。

問23-1　それは、どのようなときに感じましたか。(○はいくつでも)

1．なにかにつけ「男だから、女だから」「男のくせに、女のくせに」と言われる

2．自分のやりたい仕事を自由に選べないことがある

3．仕事と家事・育児・介護を両立する負担が大きい

4．「家族を１人で養わなくてはならない」と言われる

5．「酒が飲めないのか」「力が弱い」「運動が苦手だ」とバカにされたり、からかわれる

6．仕事の責任が大きい、仕事ができて当たり前と言われる

7．責任のある仕事を任せてもらえない、決定権のある役職に就けない

8．家事、育児ができて当たり前と言われる

9．やさしくて、よく気がつき、従順であることを求められる

10．その他（　　）

問24　災害時においては、女性や子どものプライバシーの確保、高齢者への配慮が足りなくなると指摘されています。性別や年齢などによる違いや多様性に配慮した災害対応をしていくためには、日頃からどのようなことを行っていく必要があると思いますか。（○はいくつでも）

1．防災に関する会議の女性委員の割合を増やす

2．男女共同参画の視点を取り入れた防災の研修・講座の実施

3．性別や年齢にかかわらず多様な人が多く参加する防災訓練の実施

4．男女共同参画の視点を取り入れた啓発冊子やマニュアルの作成・配布

5．地域で防災活動に参画する女性リーダーの養成

6．日頃から性別や年齢にかかわらず多様な人が協力して地域のことを進める

7．特に必要なことはない

8．その他（　　）

問25　あなたは、今後「男女共同参画社会」を実現するために、行政がどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（○はいくつでも）

1．法律や制度の見直し

2．審議会委員等、政策決定の場への女性の積極的な登用

3．民間企業や団体等の管理職に女性の登用が進むような支援

4．相談の場の提供

5．保育サービスの充実

6．介護サービスの充実

7．男女共同参画に関する学習機会の充実

8．労働時間の短縮や在宅勤務等、働き方の見直し

9．子育て中や介護中であっても仕事が続けられるような支援

10. 子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職の支援

11. 男女共同参画に関するＰＲや広報の充実

12. 特にない

13. その他（　　）

その他　男女共同参画に関するあなたの考えをご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。
記入いただきました調査票を3つ折りにして、同封した返送用封筒に入れ、
〇月〇日(〇)までに投函をお願いいたします(切手を貼る必要はありません)。